

(様式3)

事業所名 グループホーム大空

## 目標達成計画

作成日： 令和2年1月30日

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	自己1 外部(1)	玄関や事務所には、いつでも確認できる様に運営理念を掲示している。	職員間の確実な共有に向けて、定期的に話し合える機会を設ける。年間1回以上を設定する。	毎月のホーム会議において話し合える機会を作る。	12ヶ月
2	自己20 外部(8)	事前に情報を得る事は出来ているが、利用開始後のご本人の希望や得られた情報を上手く生かせていない。	ご利用者や家族、友人等から得た情報を職員間で共有して、ご本人が行きたい所や会いたい人の希望がかなえられるようにする。	常に情報を得る努力をして、記録に残しながら、ご利用者の状況に応じ行動できるようにする。	6ヶ月
3	自己34 外部(12-2)	法人内の事故防止委員会が主催するAED研修や所属の看護師等からの緊急時の対応策等の研修は定期的に行っているが、実践的な研修は行っていない。	定期的な研修を行いながら、現場で生かせる実践的な研修を行い、緊急時に対応できるように取り組む。	法人内年間研修計画を立てて、計画的に研修を行えるようにする。職員がなるべく参加できるように夜間帯で行う。	12ヶ月
4	自己54 外部(20)	入居時には、本人の使い慣れた品や馴染みの物を家族へお願いして入れていただけるようにしているが、思うように進まない。	利用者が居心地よいと感じる環境はそれぞれ違うので、その人に合った居室の工夫を利用者や家族と職員と一緒に協力できるように努める。	入居時の働きかけは継続していく。その後も利用者の希望や思いを常に把握し、居室に居ても落ち着ける様な環境作りに努める。在宅時の馴染みの品だけでなく、ホーム生活になってからの物やお気に入りの品等を置けるように職員間で話し合っていく。	12ヶ月
5					ヶ月